

# 「ノーマライゼーション」誰もが暮らしやすい、 思いやりのある優しい伊豆の国市を目指して！

## IZU ハンドスタンプアートプロジェクト×障がい福祉課

### 【事業目的】

障害がある人もない人も、お年寄りも若者も、病気と闘う人も健康な人も「ノーマライゼーション」が当たり前の共生社会の実現を目指すこと。

### 【事業内容】

- 「ノーマライゼーション」の普及や「インクルーシブ社会」の実現のために、市内の小中学校で福祉の出前講座を実施する。
- 「手形を取る」行動を通し、この活動を心に刻み、各自が「誰もが暮らしやすいまちづくりの一員である」ということを知ってもらう。
- 集めた手形でモザイクアートを作り、市内の様々なところに掲示し、多くの市民にモザイクアートを鑑賞していただくことで「ノーマライゼーション」や「インクルーシブ社会」に向けて思いやりや優しさを育てていく。



モンゴル医師団 ハンドスタンプ



ハンドスタンプ集め



原寸大アートをソングノハイルハン区、  
A3版をソングノハイルハン区医療センターとファミリーヘルスセンターへ

### 【事業のようす】

5月に伊豆の国市を訪問されたモンゴルの医師団の皆さまにハンドスタンプをお願いし、その手形を使って原寸大手形アートを製作。8月のモンゴル訪問の際に協働まちづくり課を通じて、A3版のレプリカとともに、ソングノハイルハン区と医療センター、ファミリーヘルスセンターへ寄贈。

また、市制施行20周年記念のモザイクアート製作に向けて、手形集めも開始。

市内の特別支援学校とのコラボ作品の展示場所協力要請。

### 【昨年度からの強化や改善点など（2年目の団体）】

小学校での福祉の授業に向けて、学校側の希望日を早めに調査、調整開始

### 【今後の予定】

- ・2学期から市内小学校の4年生、福祉の時間で福祉の授業とハンドスタンプ
- ・市制施行20周年記念のハンドスタンプモザイクアートの製作、展示
- ・韮山高校生徒会とハンドスタンプ